

高森町の小・中学校へ表彰相次ぐ



高森町の教育に対する表彰が相次いでいます。教育委員会が積極的に推進しているＩＣＴ（情報通信技術）分野に限らず、体育の分野での優れた実践や教職員の活躍に対しても評価されました。おめでとうございます。

高森東小学校・東中学校 体力優良校表彰を受賞

「第16回熊本県学校体育研究発表大会」において、高森東小学校と高森東中学校が「体力優良校」として表彰されました。この賞は、県内の各学校で行われたスポーツテストの結果などを基に、児童・生徒の体力向上の充実・推進に向けた取り組みを行っている学校に対し、熊本県教育委員会が表彰しているもので、体力レベルの高さや取り組みを積極的に行っている点などが評価されました。



▲高森東小学校の大津校長と野尻敦哉君（6年）



▲高森東中学校の木村教諭と馬場航希君（3年）

高森東小 杉聖也教諭

ＩＣＴ夢コンテスト奨励賞

理科の実験をＩＣＴ機器で記録・比較・共有した授業実践が、（一財）コンピュータ教育推進センター（ＣＥＣ）主催のコンテストで「ＣＥＣ奨励賞」を受賞しました。

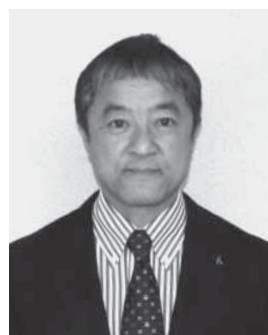


ＩＣＴを活用した理科の授業を実践

高森中央小 佐藤和也教諭

文部科学大臣優秀教員表彰

児童たちが自主的に考え、学校生活を改善するよう取り組む「特別活動」を、長年にわたり取り組んだ功績に対し、文部科学大臣から優秀教員として表彰されました。



道徳教育の学習指導力向上に貢献

くまもと ICT コンテスト

小中学校の最優秀賞を高森町が独占！

マルチメディアの部 **最優秀賞**（中央小学校・東中学校）

学校 ICT 活用部門 **優秀賞**（町立小中学校 4 校）

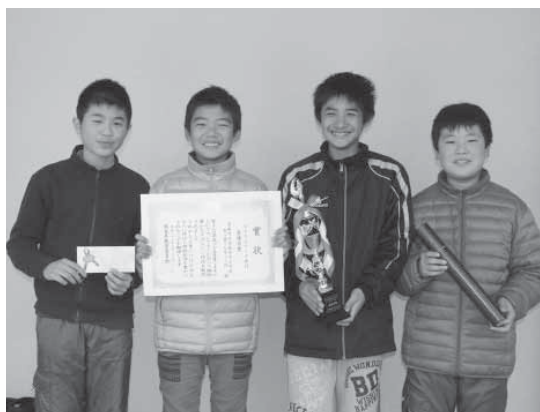
NEXT 夢コンテスト **NEXT 大賞**（東小 3 年・工藤勇哉君）

子どもたちが ICT を使った夢のアイデアを創造する「くまもと ICT コンテスト（熊本県教育委員会、NPO 法人 NEXT 熊本主催）」が行われ、「ICT 活用コンテスト」のマルチメディア部門では高森中央小学校・高森東中学校の作品が最優秀賞を獲得し、応募が最も多かった「NEXT 夢コンテスト」では高森東小学校 3 年生の工藤勇哉君が大賞を受賞しました。また、積極的に ICT 活用を推進した学校に贈られる「学校 ICT 活用部門」では町立小中学校 4 校（高森中央小・高森東小・高森中・高森東中）が優秀校として表彰されました。

マルチメディア部門 実写動画「ストップモーション」に挑戦



▲高森東中学校 2 年生（左から野尻岬さん、工藤彩華さん、下田孝則君、後藤優也君、森本優雨さん、甲斐香利さん、赤木愛さん）



▲高森中央小学校の「食べ盛り 6 年 4 人組」（左から後藤大輝君、古川ネオ君、山口凌君、岩下大輝君）

柔軟な発想と地道な努力が実を結ぶ

マルチメディア部門で子どもたちが挑戦したのは「ストップモーション動画」。これは、止まっている物体を 1 コマずつ撮影し、あたかも物体が動いているように見せる撮影方法で、中央小チームは、お菓子がひとりりで動いたり手品のように姿を変える「お食事タイム」を、東中チームは黒板消しがコミカルに動いたり、生徒が掃除機に吸いこまれたり空中を移動していく「学校生活」を制作しました。

NEXT 夢コンテストでは、パソコンや携帯電話、インターネットなどを活用して、世の中が便利になり、幸せになるというアイデアを募集。高森東小の工藤君は過疎地でも救急医療や手術ができる車「トレーラーびょういん」を考案し、現実性が高い点などが評価され、大賞を受賞しました。

NEXT 夢コンテスト大賞

「トレーラーびょういん」



▲見事大賞を受賞した工藤勇哉君